

B01J 化学的または物理的方法、例：触媒またはコロイド化学；それらの関連装置 [2]

注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

“固体粒子”は、固体、半固体またはペ - スト状の触媒、反応体または不活性体のような粒子を包含する。[2]

“流動化粒子”は、流体流により上昇され、かく乱され、そして細分された固体粒子を意味する。[2]

“流動床技術”は、流体 - 固体接触技術であって、細分された固体粒子が流体の上昇流により上昇され、かく乱され、そして、該上昇流が“流動化粒子”の下部濃密層（該床）と上部希薄層とを形成するような流速をもつものを意味する。[2]

“固体粒子の存在下での処理プロセス”には、存在する固体粒子が、反応によって形成されたもののみであるようなプロセスは含まない。[3]

(2) このサブクラスでは、グル - プの範囲を正確に定義するために、科学文献および特許文献でしばしば使われる商品名が使用されている。[6]

サブクラス内の索引

化学的、物理的または物理化学的方法または装置

3/00,4/00,6/00,7/00,8/00,19/00

ガスを含む化学的方法..... 8/00,10/00,12/00,15/00

液体を含む化学的方法..... 8/00,10/00,14/00,16/00

触媒

元素または無機化合物を含むもの

21/00,23/00,27/00

ラネ - 型..... 25/00

分子ふるい..... 29/00

水素化合物、配位錯体または有機化合物を含むもの

31/00

触媒担体一般..... 32/00

調製..... 33/00-37/00

触媒の再生または再活性化一般..... 38/00

収着、ろ過助剤組成物..... 20/00

イオン交換プロセス..... 39/00-49/00

コロイド化学..... 13/00

造粒..... 2/00

2/00 物質の造粒プロセスまたは装置一般；粒子状物質の自由流動化一般、例：疎水化 [4]

A 物質の造粒プロセスまたは装置一般

B 粒状物のコ - ティング

C 肥料の造粒

Z その他のもの

2/02 ・液状物質を小滴に分割し、例：噴霧することによって、そしてその小滴を固化することによるもの

A 溶融物の小滴分割による造粒

B ・溶融スラグの造粒

Z その他のもの

2/04 ・気状媒質中で行なうもの

2/06 ・液状媒質中で行なうもの

2/08 ・コロイド溶液のゲル化によるもの

2/10 ・捏（こ）ね器または混合器を備えた固定ドラムまたはトラフ内で行なうもの

A 液中での攪拌による造粒

Z その他のもの

2/12 ・回転ドラム中で行なうもの

2/14 ・回転板または皿の内で行なうもの

2/16 ・ガス中に粉状物質を分散させることによるもの、例：流動床または粉状物質の落下により行なうもの

2/18 ・振動装置を使用するもの

2/20 ・物質の押し出しによるもの、例：ふるいを通して行なうものおよび押し出し物の長さを断片にするもの

2/22 ・モ - ルド内またはロ - ラ - 間で圧搾することによるもの

2/24 ・表面から固層を削って得られるフレ - ク

2/26 ・ベルトコンベアの上で行なうもの

2/28 ・特別な結合剤の使用

2/30 ・粒子の付着防止剤の使用；粒子状物質の自由流動化一般、例：疎水化 [4]

3/00 物質の化学的または物理的变化を生じさせるため低圧または高圧を利用するプロセス；そのための装置（圧搾ガス、液化ガスまたは固体化したガスの収容または貯蔵のための压力容器 F17C）[2]

A 高圧を利用するプロセス、装置

B ・化合物の合成プロセス、装置

J 低圧を利用するプロセス、装置

K ・真空容器の材質・構造

L ・可動部・その駆動

M ・温度調整〔N 優先〕

N ・容器等の浄化

P ・含浸・注入用装置

Z その他

3/02 ・供給または排出装置

A 高圧を利用するプロセス、装置のためのもの

B ・ドア・蓋等の構造

C ・固体状物の導入・移送・排出

D ・走行具の使用

E ・圧力調整

J 低圧を利用するプロセス、装置のためのもの

K ・流量・圧力調整手段

L ・弁・バルブ、その制御

M ・ガス導入装置、吸気・排気装置〔L 優先〕

N ・処理物移送手段

P ・シ - ト状物の移送

Z その他

3/02 101 ・液体に関するもの

A 高圧を利用するプロセス、装置のためのもの

J 低圧を利用するプロセス、装置のためのもの

Z その他

3/03 ・特にそれに適合した閉鎖部材または密閉部を有する压力容器または真空容器 [3]

A 高圧を利用するプロセス、装置のためのもの

B ・回転軸部のためのもの

J 低圧を利用するプロセス、装置のためのもの

Z その他

3/04 ・压力容器、例：オ - トクレ - プ [2]

A 容器の材質

B 多層構造容器

C 温度調整

D ・加熱

E ・電熱加熱

F ・冷却

G 攪拌手段

H 監視装置、安全装置

| | | | | | |
|----------|---|--|----------|---|---|
| 3/06 | Z | その他 | 4/02 | | ・正確に計量された試薬を供給する装置 |
| | | ・超高压を使用するプロセス、例・ダイヤモンドの成形のためのもの；それに用いる装置、例・鋳型またはダイス（B01J3/04 が優先）[2] | | A | 気体に関するもの |
| | A | 加圧手段 | | B | 液体に関するもの |
| | B | ・圧力流体の静圧によるもの | | C | 固体に関するもの |
| | C | ・ピストンによるもの | | D | ・主として重力によるもの |
| | D | ・単軸さい頭円錐状ピストン型 | | E | ・コンベヤ、フイ - ダによるもの |
| | E | ・ピストン・アンビル | | F | ・往復運動または振動によるもの |
| | F | ・シリンダ・コアリング〔E 優先〕 | | G | ・流体圧または流動化によるもの |
| | | | | Z | その他 |
| | G | ・多軸ピストン多面型 | 4/04 | | ・浸透圧を用いるもの [4] |
| | H | ・トルグ・リンクア - ム型押圧装置の使用 | 6/00 | | か焼；融解 |
| | J | ・スライド型押圧装置の使用 | 6/00 101 | | ・か焼，焼成 |
| | K | 被処理物の支持・配置 | | A | 予熱方法に特徴を有するもの |
| | L | ・ガasket - 伝圧媒体 | | B | か焼・焼成方法の制御に関するもの |
| | M | ・材質 | | C | 有害物の除去に関するもの |
| | N | ・処理物の容器 | | Z | その他 |
| | P | 被処理物の組成・処理 | 6/00 102 | | ・融解 |
| | Q | ・炭素 | 7/00 | | ガス発生装置（不活性ガス混合物の製造 B01J19/14；特定ガスの発生のためのもの、関連サブクラス、例・C01B、C10J を参照） |
| | R | ・炭素以外のものの使用・添加〔S 優先〕 | | A | 固体ガス発生剤を使用するもの |
| | S | ・1・2・3 金属系 | | Z | その他 |
| | T | ・窒素とほう素との二元化合物 | 7/02 | | ・湿式法 |
| | U | ・窒化ほう素以外のものの使用・添加〔Y-X 優先〕 | | A | バブラ - を使用するもの |
| | V | ・アルカリ、アルカリ土類金属系 | | Z | その他 |
| | W | ・Al, V, Cr, Mn, Fe, Co, Ni, Cu, Zn, Cd 系〔V 優先〕 | 8/00 | | 流体および固体粒子の存在下で行なう、化学的または物理的プロセス一般；このようなプロセス用装置 [2] |
| | X | ・その他の金属系〔V, W 優先〕 | | A | 流体の供給・分配装置〔例：粒子の存在する床へ流体を供給する装置〕（ただし、B01J8/24, 311 が優先） |
| 3/08 | Z | その他 | | B | 粒子が処理の間一貫して存在しないもの〔例：粒子の液体への溶解〕 |
| | | ・化学反応または物質の結晶構造を変えるための衝撃波の適用 [3] | | C | 処理系の制御 |
| | A | 衝撃波発生手段 | | Z | その他 |
| | B | ・電気的なもの | 8/02 | | ・静止した粒子を有するもの、例・固定床 [2] |
| | C | ・電極間の放電によるもの | | A | 床への粒子の充填 |
| | D | ・爆薬の爆発によるもの | | B | 床からの粒子の排出 |
| | E | ・衝撃波を直接入射させるもの | | C | 床の支持機構 |
| | F | ・飛行体を衝突させるもの〔G 優先〕 | | D | 粒子に特徴のあるもの〔例、材質、粒径〕 |
| | G | ・衝撃銃によるもの〔発射管から発射された飛行体によるもの〕 | | E | 床を収容する容器の構造 |
| | H | ・機械的なもの〔例〕落下体による衝撃 | | F | 床に電気を通すもの |
| | L | 被処理物の組成 | | Z | その他 |
| | M | ・炭素 | 8/04 | | ・流体が 2 以上の床を連続的に通過するもの [2] |
| | N | ・窒素とほう素の二元化合物 | 8/04 301 | | ・流体が液体であるもの |
| 4/00 | Z | その他 | 8/04 311 | | ・流体が気体であるもの |
| | | 供給装置；供給または排出調整装置（圧力容器用供給または排出装置 B01J3/02） | | A | 複数ある床が同一の床でないもの |
| 4/00 101 | | ・流体に関するもの | | Z | その他（同一の種類の床が複数あるもの） |
| 4/00 102 | | ・気体に関するもの | 8/06 | | ・管状反応器中でのもの；固体粒子が管中に配置されているもの [2] |
| 4/00 103 | | ・液体に関するもの | 8/06 301 | | ・外管と内管との間に粒子を配置したもの |
| 4/00 104 | | ・特定の分配器を有するもの | 8/08 | | ・移動粒子を有するもの（流動化粒子によるもの B01J8/18）[2] |
| 4/00 105 | | ・固体に関するもの | 8/08 301 | | ・ベルトによつて移動するもの〔例、ベルトコンベヤ - に載つて粒子が移動するもの〕 |
| | A | 主として重力によるもの | | | |
| | B | コンベヤ、フイ - ダによるもの | | | |
| | C | 往復運動または振動によるもの | | | |
| | D | 流体圧または流動化によるもの | | | |
| | E | デイスロピュ - タを有するもの | | | |
| | Z | その他 | | | |

| | | | | | |
|-------|-----|--|-------|-----|---|
| 8/08 | 311 | ・スクリュ - によつて移動するもの〔スクリュ - コンベヤ - の回転によつて粒子がらせん運動しながら移動するもの〕 | 10/00 | 104 | ・液中ガス吹込み式 |
| 8/10 | | ・攪拌器または回転ドラムまたは回転容器により移動するもの [2] | 10/02 | | ・薄膜式のもの [3] |
| 8/10 | 301 | ・攪拌する部材による移動〔例、攪拌翼によつて粒子が攪拌されて回転運動するもの〕〔ただし B01J8/08,311 が優先〕 | | A | 薄膜流下式 |
| 8/10 | 311 | ・容器の回転による移動 | | B | 遠心薄膜式 |
| 8/12 | | ・下方方向に重力により移動するもの [2] | | Z | その他 |
| 8/12 | 301 | ・流体が落下する粒子と向流接触するもの | 12/00 | | ガス状媒質とガス状媒質とを反応させる化学的プロセス一般；それに特に適合した装置（B01J3/08,B01J8/00,B01J19/08 が優先）[3] |
| 8/12 | 311 | ・流体が気体 | 12/02 | | ・常温で固体状態を呈する反応生成物を少なくとも 1 つ得るためのもの [3] |
| 8/12 | 321 | ・流体が落下粒子の進行方向を横切るもの | | A | 薄膜の形成・処理〔19/00,19/08 が優先〕 |
| 8/12 | 331 | ・流体が気体 | | B | 微粉末の製造・処理〔19/00,19/08 が優先〕 |
| 8/14 | | ・自由渦流装置内での移動によるもの [2] | | Z | その他 |
| 8/16 | | ・粒子が振動または脈動を受けるもの（B01J8/40 が優先）[2] | 13/00 | | コロイド化学、例、他に分類されないコロイド状物質またはそれらの溶液の生成；マイクロカプセルまたはマイクロバル - ンの製造 |
| 8/18 | | ・流動化粒子によるもの [2] | | A | エマルジョンの |
| 8/20 | | ・流動化媒質として液体を用いるもの [2] | | B | サスペンションの |
| 8/22 | | ・ガスを液体に導入するもの [2] | | C | ・ゾルの |
| 8/24 | | ・流動床技術によるもの（B01J8/20 が優先）[2] | | D | ・ゲルの |
| 8/24 | 301 | ・床への固体の供給、排出機構 | | E | ・水性ゲルの |
| 8/24 | 311 | ・流動化ガスの導入 | | F | ・油性ゲルの |
| 8/24 | 321 | ・流動床の制御；床高の制御、床内の圧力制御 | | G | エアロゾルの |
| 8/26 | | ・2 以上の流動床を有するもの、例、反応器および再生装置 [2] | | Z | その他 |
| 8/28 | | ・一つが他の上にあるもの [2] | 13/02 | | ・マイクロカプセルまたはマイクロバル - ンの製造 |
| 8/30 | | ・下部床の端がその上にある床の端をこえて設けられているもの [2] | 13/04 | | ・物理的プロセスによるもの、例、乾燥、噴霧 [5] |
| 8/32 | | ・2 種類以上の流動粒子を有する流動化床への導入によるもの [2] | 13/06 | | ・相分離によるもの [5] |
| 8/34 | | ・流動床の固定充填材料に関するもの、例、レンガ、ワイヤリング、そらせ板 [2] | 13/08 | | ・単純コアセルベ - ション、すなわち高親水性物質の添加 [5] |
| 8/36 | | ・粒子の本質的に水平な流れを有する流動床を有するもの [2] | 13/10 | | ・複合コアセルベ - ション、すなわち反対に荷電した粒子の相互作用 [5] |
| 8/38 | | ・回転装置を含むかまたは回転を受ける流動床によるもの [2] | 13/12 | | ・壁膜形成物質溶液からの溶媒を除去するもの [5] |
| 8/40 | | ・振動または脈動を受けた流動床によるもの [2] | 13/14 | | ・重合、架橋結合 [5] |
| 8/42 | | ・電流または放射を受けた流動床によるもの [2] | 13/16 | | ・界面重合 [5] |
| 8/44 | | ・流動化分散部材 [2] | 13/18 | | ・同一相に全反応物質が存在するイン・サイチュ - 重合 [5] |
| 8/46 | | ・無端のフィラメント状、帯状、またはシ - ト状材料の処理用 [2] | 13/20 | | ・カプセル壁膜の後処理、例、硬化 [5] |
| 10/00 | | 固体粒子の存在しない状態で液体をガス状媒質と反応させる化学的プロセス一般、またはそれに特に適合した装置（B01J19/08 が優先；分離、例、蒸留、化学反応と結合した分離 B01D）[3] | 13/22 | | ・被覆 [5] |
| | A | ベンチユリ - 、エゼクタ - 、エダクタ - | 14/00 | | 液体と液体とを反応させる化学的プロセス一般；それに特に適合した装置（B01J8/00,B01J19/08 が優先）[3] |
| | B | 回転攪拌具をもつもの〔104 が優先〕 | | A | 槽式 |
| | Z | その他 | | B | 塔式 |
| 10/00 | 101 | ・たな段塔式 | | C | 水平円筒式 |
| 10/00 | 102 | ・充填塔式 | | D | ポリマ - 製造用 |
| 10/00 | 103 | ・噴霧式 | | Z | その他 |
| | | | 15/00 | | ガス状媒質と非粒状固体、例、シ - ト状物、とを反応させるための化学的プロセス一般；それに特に適合した装置（B01J19/08 が優先）[3] |
| | | | 16/00 | | 液体と非粒状固体、例、シ - ト状物、とを反応させるための化学的プロセス一般；それに特に適合した装置（B01J19/08 が優先）[3] |
| | | | 19/00 | | 化学的、物理的または物理化学的プロセス一般；それらに関連した装置 [3] |
| | | | | A | 気体の処理操作 |
| | | | | B | 液体の処理操作 |
| | | | | C | ・水系液体の処理操作 |

| | | | | |
|-------|-----|--|-------|--|
| | D | 固体の処理操作 | 19/20 | ・可動要素がらせん状のもの、例・スクリュ-式反応装置 [3] |
| | E | エネルギー - の回収〔熱回収を含む〕 | 19/22 | ・可動要素が無端ベルト状のもの [3] |
| | F | ・吸収剤の利用 | 19/24 | ・内部に可動要素を有しない固定式反応装置 (B01J19/08, B01J19/26 が優先；静止した粒子をもつもの B01J8/02) [3] |
| | G | 処理・反応装置の付属装置 | | |
| | H | ・装置壁面の保全 | | |
| | J | 処理・反応の制御 | A | 非粒子状触媒をもちいるもの |
| | K | 薄膜の形成・処理〔19/08 が優先〕 | B | ・排ガス用 |
| | L | ・蒸着 | Z | その他のもの |
| | M | ・単分子累積膜形成装置 | 19/26 | ・ノズルタイプの反応装置、すなわち初めの反応物質の反応装置内への分配がノズルからの導入または注入により行われるもの [3] |
| | N | 微粉末の製造・処理〔19/08 が優先〕 | 19/28 | ・移動式反応装置、例・回転ドラム (B01J19/08 が優先) [3] |
| | Z | その他のもの | 19/30 | ・物質または熱移動用装置に充填する無秩序なまたは形づくられたパッキング要素、例・ラシヒリングまたはバ-ルサドル [5] |
| 19/00 | 301 | ・熱処理操作に関するもの | 19/32 | ・物質または熱移動用装置内にユニットまたはモジュールを形成するための格子状パッキング要素または組立式要素 [5] |
| | A | 流体の加熱処理 | | 固体収着組成物；ろ過助剤組成物；クロマトグラフィ-吸着剤；触媒 [3] |
| | B | 流体の冷却処理 | | (1) グル- プ B01J20/00-B01J31/00 においては、金属と酸素のみから成る陰イオンを有する金属塩、例・モリブデン酸塩、は成分が金属酸化物である化学的に結合された混合物とみなされる。[2,5] |
| | C | 固体の冷却処理 | | (2) セクション C のタイトルの次に続く化学元素のグル- プの定義に注意すること。[2] |
| | D | 熱分解 | | (3) グル- プ B01J20/00, グル- プ B01J21/00-B01J31/00, およびグル- プ B01J32/00-B01J38/00 においては、ラストプレース優先ル- ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する支持がない限り、最後の適切な箇所に分類される。[2,5] |
| | E | ・固体物質の熱分解 | | (4) 純粋の化合物もしくは元素または固体収着組成物、ろ過助剤組成物、もしくは触媒からのそれらの回収は、化合物もしくは元素のための適当なサブクラスに分類される。しかし、特殊な形態をした純粋の化合物または純粋の元素が特に固体収着組成物、ろ過助剤組成物、あるいは触媒として有用であることが明確に述べられている場合には、さらにグル- プ B01J20/00 または B01J35/00 に分類される。[2] |
| | Z | その他 | 20/00 | 固体収着組成物またはろ過助剤組成物；クロマトグラフィ-用収着剤；それらの調製、再生または再活性化のためのプロセス [3,8] |
| 19/00 | 311 | ・接触操作に関するもの (気液接触操作に関するもの B01D3/00, B01F3/04) | 20/02 | ・無機物からなるもの [3] |
| | A | 液々接触 | | |
| | B | 液体と固体との接触 | | |
| | Z | その他 | | |
| 19/00 | 321 | ・化学反応操作に関するもの | | |
| 19/02 | | ・耐薬品性材料で構成されたことに特徴のある装置 [3] | | |
| 19/06 | | ・液体の固化 (マイクロカプセルの製造 B01J13/02) [3] | | |
| 19/08 | | ・電気または波動エネルギー - あるいは粒子線放射を直接適用したプロセス；そのための装置 (衝撃波の適用 B01J3/08) [3] | | |
| | A | 電気化学的処理 | | |
| | B | ・放電化学反応 | | |
| | C | 放電処理〔F-K が優先〕 | | |
| | D | 磁気エネルギー - の利用〔F-K が優先〕 | | |
| | E | プラズマの利用〔F-K が優先〕 | | |
| | F | 薄膜の形成・処理 | | |
| | G | ・放電によるもの | | |
| | H | ・プラズマの利用によるもの | | |
| | J | 微粉末の製造・処理 | | |
| | K | ・プラズマの利用によるもの | | |
| | Z | その他のもの | | |
| 19/10 | | ・音波または超音波の利用 [3] | | |
| 19/12 | | ・電磁波の利用 [3] | | |
| | A | マイクロ波〔E-H が優先〕 | | |
| | B | レ-ザ-〔E-H が優先〕 | | |
| | C | 放射線〔E-H が優先〕 | | |
| | D | 液相への照射〔A-C が優先〕 | | |
| | E | 光合成による有機化合物の製造 | | |
| | F | 成形体の表面処理 | | |
| | G | 薄膜の形成・処理 | | |
| | H | 微粉末の製造・処理 | | |
| | Z | その他 | | |
| 19/14 | | ・不活性ガス混合物の製造；不活性ガスの使用一般 [3] | | |
| 19/16 | | ・浮遊層の適用による非金属液体の蒸発または酸化の防止、例・マイクロバル-ンによるもの [3] | | |
| 19/18 | | ・内部に可動要素を有する固定式反応装置 (B01J19/08, B01J19/26 が優先) [3] | | |

| | | | | |
|-------|---|---|--------|--|
| 20/08 | C | ・20/06 に分類されない他の成分を含むもの〔D が優先〕 | 20/26 | ・・合成高分子化合物 [3] |
| | D | ・スラグ、スラッジなどの廃棄物を用いるもの | A | 気相吸着用 |
| | Z | その他 | B | 液相吸着用 |
| | | ・・・アルミニウムの酸化物または水酸化物からなるもの；ポ - キサイトからなるもの [3] | C | ・無機成分の分離用 |
| | A | 単一成分系 | D | ・・水 |
| 20/10 | B | 多成分系 | E | ・・金属 |
| | C | ・20/08 に分類されない他の成分を含むもの | F | ・・ウラン |
| | Z | その他 | G | ・有機成分の分離用 |
| | | ・・シリカまたはけい酸塩からなるもの [3] | H | ・・生体物質 |
| | A | 単一成分系 | J | ・・油性物質、溶剤、界面活性剤、フエノ - ル |
| 20/12 | B | 多成分系 | K | ろ過助剤 |
| | C | ・20/10 に分類されない他の成分を含むもの〔D が優先〕 | L | クロマト分離に特に適するもの |
| | D | ・シリカゲル、シリカゲルを含むもの | Z | その他〔 多用途のもの〕 |
| | Z | その他 | 20/28 | ・形態または物理的性質に特徴のあるもの [3] |
| | | ・・・天然粘土または漂白土 [3] | A | 特定の形態〔シ - ト、板等の単純な形状物は、Z へ〕 |
| 20/14 | A | 単一成分系 | Z | その他〔 物性に特徴のあるもの〕 |
| | B | 多成分系 | 20/281 | ・前処理、分析または調査のためのクロマトグラフィ - に特に適した収着剤 [8] |
| | C | ・20/12 に分類されない他の成分を含むもの | A | 収着剤の性質、製造、状態（B01J20/282-B01J20/292 優先） |
| | Z | その他 | R | アフィニティ - クロマト用 |
| | | ・・・けいそう土 [3] | G | 形状に特徴のあるもの |
| 20/16 | A | 単一成分系 | X | 製造 |
| | B | ・用途限定のあるもの | Y | 充てん状態に特徴のあるもの |
| | C | 多成分系〔 + 結合剤〕 | Z | その他のもの |
| | D | ・カチオンを交換したもの | 20/282 | ・・多孔性収着剤（イオン交換 B01J39/00 -B01J41/00）[8] |
| | E | ・20/18 に分類されない他の成分を含むもの | C | 無機（B01J20/283,B01J20/284 優先） |
| 20/18 | Z | その他 | E | ・金属、その酸化物 |
| | | ・・・合成ゼオライト分子ふるい [3] | J | 炭素 |
| | A | 単一成分系 | A | ゼオライト |
| | B | ・用途限定のあるもの | Z | その他のもの |
| | C | 多成分系〔 + 結合剤〕 | 20/283 | ・・・シリカを基とするもの [8] |
| 20/20 | D | ・無機物を含有するもの | 20/284 | ・・・アルミナを基とするもの [8] |
| | E | ・有機物を含有するもの〔 結合剤が有機物として残留するもの〕 | 20/285 | ・・・高分子化合物を基とするもの [8] |
| | F | ・成形物〔シ - ト、ハニカム、包装体等；ペレットは、A-E〕 | S | アクリル系またはメタクリル系 |
| | Z | その他 | M | スチレン系またはジビニルベンゼン系 |
| | | ・・・遊離炭素からなるもの；炭化工程によって得られた炭素からなるもの [3] | N | 糖類 |
| 20/22 | A | 単一成分系 | T | セルロ - ス |
| | B | ・用途限定のあるもの | U | キチンまたはキトサン |
| | C | 多成分系 | Z | その他 |
| | D | ・無機物を含有するもの | 20/286 | ・・基質、例：シリカまたは高分子化合物、に化学的に結合した相 [8] |
| | E | ・有機物を含有するもの〔 結合剤が有機物として残留するもの〕 | 20/287 | ・・・無極性相；逆相 [8] |
| 20/24 | F | ・成形物〔シ - ト、ハニカム、包装体等；ペレットは、A-E〕 | 20/288 | ・・・極性相 [8] |
| | Z | その他 | 20/289 | ・・・スペ - サ - を介して結合したもの [8] |
| | | ・有機物からなるもの [3] | 20/29 | ・・キラル相 [8] |
| | A | 気相吸着用 | 20/291 | ・・ゲル収着剤 [8] |
| | B | 液相吸着用 | 20/292 | ・・液体収着剤 [8] |
| 20/26 | C | ・有機成分の分離用 | 20/30 | ・調製、再生または再活性化のためのプロセス [3] |
| | D | クロマト分離に特に適するもの〔優先〕 | 20/32 | ・・含浸または被覆 [3] |
| | Z | その他〔 多用途のもの〕 | A | マイクロカプセル |
| | | ・・・天然高分子化合物、例：フミン酸またはその誘導体 [3] | Z | その他 |
| | A | 気相吸着用 | 20/34 | ・・再生または再活性化 [3] |
| 20/28 | B | 液相吸着用 | A | 活性炭の再生または再活性化 |
| | C | ・有機成分の分離用 | | |
| | Z | その他〔 多用途のもの〕 | | |
| | | | | |
| | | | | |

| | | | | |
|--|--|-------|---|--|
| B | ・ガスとの接触を含むもの | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| C | ・液体との接触を含むもの | | | |
| D | ・加熱〔B が優先〕 | 21/12 | | ・シリカおよびアルミナ [2] |
| E | 活性炭以外の吸着剤の再生または再活性化 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| F | ・ガスとの接触を含むもの | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| G | ・液体との接触を含むもの | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| H | ・加熱〔F が優先〕 | 21/14 | | ・シリカおよびマグネシア [2] |
| Z | その他 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| (1) グル - プ 21/00 から 38/00 においては、下記の用語は以下に示す意味で用いる： | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| “触媒”は触媒の部分形成する担体も包含する。 | | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| [2,5] | | | | |
| (2) メイングル - プ 21/00 から 31/00 の 2 以上にわたる触媒の | | 21/16 | | ・粘土または他の無機けい酸塩 [2] |
| 担体； | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 形態または物理的性質； | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 調製または活性化； | | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 再生または再活性化； | | 21/18 | | ・炭素 [2] |
| は、次の一般グル - プに分類される | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| このような担体のための 32/00； | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| このような形態または物理的性質のための 35/00； | | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| このような調製または活性化のための 37/00； | | | | |
| このような再生または再活性化のための 38/00[4,5] | | 21/20 | | ・再生または再活性化 [2] |
| 21/00 | マグネシウム、ほう素、アルミニウム、炭素、けい素、チタン、ジルコニウムまたはハフニウム、その酸化物または水酸化物からなる触媒 [2] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 23/00 | | グル - プ B01J21/00 に分類されない、金属または金属酸化物または水酸化物からなる触媒（B01J21/16 が優先）[2] |
| 21/02 | ・ほう素またはアルミニウム；その酸化物または水酸化物 [2] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 23/02 | | ・アルカリ金属またはアルカリ土類金属またはベリリウムに関するもの [2] |
| 21/04 | ・アルミナ [2] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 23/04 | | ・アルカリ金属 [2] |
| 21/06 | ・けい素、チタン、ジルコニウムまたはハフニウム；その酸化物または水酸化物 [2] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 23/06 | | ・亜鉛、カドミウムまたは水銀に関するもの [2] |
| 21/08 | ・シリカ [2] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 23/08 | | ・ガリウム、インジウムまたはタリウムに関するもの [2] |
| 21/10 | ・マグネシウム；その酸化物または水酸化物 [2] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|---------------------------------|
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/10 | | ・希土類に関するもの [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/30 | | ・・・タングステン [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/12 | | ・アクチニドに関するもの [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/31 | | ・・・ビスマスと結合したもの [3] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/14 | | ・ゲルマニウム、すずまたは鉛に関するもの [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/32 | | ・・・マンガン、テクネチウムまたはレニウム [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/16 | | ・ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タングステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムに関するもの [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/34 | | ・・・マンガン [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/18 | | ・・・ひ素、アンチモンまたはビスマス [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/36 | | ・・・レニウム [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/20 | | ・・・バナジウム、ニオブまたはタンタル [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/38 | | ・貴金属に関するもの [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/22 | | ・・・バナジウム [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/40 | | ・・・白金族金属に関するもの [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/24 | | ・・・クロム、モリブデンまたはタングステン [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/42 | | ・・・白金 [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/26 | | ・・・クロム [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/44 | | ・・・パラジウム [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/28 | | ・・・モリブデン [2] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 23/46 | | ・・・ルテニウム、ロジウム、オスミウムまたはイリジウム [2] |
| | | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | | | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |

| | | | |
|-----------|--|--------|---|
| 23/46 301 | ……ルテニウム | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/63 | ……希土類またはアクチニドと結合したもの [6] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/46 311 | ……ロジウム | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/64 | ……ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タングステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムと結合したもの [2] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/48 | …銀または金 [2] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/644 | ……ひ素、アンチモンまたはビスマス [6] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/50 | …銀 [2] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/648 | ……バナジウム、ニオブまたはタンタル [6] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/52 | …金 [2] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/652 | ……クロム、モリブデンまたはタングステン [6] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/54 | …グル - プ B01J23/02-B01J23/36 までに分類される金属、酸化物または水酸化物と結合したもの [2] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/656 | ……マンガン、テクネチウムまたはレニウム [6] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/56 | …白金族金属 [2] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/66 | …銀または金 [2] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/58 | ……アルカリ金属またはアルカリ土類金属またはベリリウムと結合したもの [2,6] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/68 | ……ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タングステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムと結合したもの [2] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/60 | ……亜鉛、カドミウムまたは水銀と結合したもの [2] | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| A | 排ガス浄化用触媒 | 23/70 | …鉄族金属または銅に関するもの [2] |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/62 | ……ガリウム、インジウム、タリウム、ゲルマニウム、すずまたは鉛と結合したもの [2] | | |
| A | 排ガス浄化用触媒 | | |
| M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-----------------------|--------|-------|---|
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/72 | ..銅 [2] | | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | | |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/835 | ... | ゲルマニウム，すずまたは鉛と結合したもの [6] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/74 | ..鉄族金属 [2] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/84 | ... | ひ素，アンチモン，ビスマス，バナジウム，ニオブ，タンタル，ポロニウム，クロム，モリブデン，タングステン，マンガン，テクネチウムまたはレニウムと結合したもの [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/745 | ...鉄 [6] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/843 | | ひ素，アンチモンまたはビスマス [6] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/75 | ...コバルト [6] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/847 | | バナジウム，ニオブまたはタンタル [6] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/755 | ...ニッケル [6] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/85 | | クロム，モリブデンまたはタングステン [3] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/76 | ..グル - プ B01J23/02-B01J23/36 までに分類される金属，酸化物または水酸化物と結合したもの [2] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/86 | | クロム [2,3] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/78 | ...アルカリ金属またはアルカリ土類金属またはベリリウムと結合したもの [2,6] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/88 | | モリブデン [2,3] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/80 | ...亜鉛，カドミウムまたは水銀と結合したもの [2] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/881 | | および鉄 [6] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/825 | ...ガリウム，インジウムまたはタリウムと結合したもの [6] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 23/882 | | およびコバルト [6] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/83 | ...希土類またはアクチニドと結合したもの [6] | | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | | | 23/883 | | およびニッケル [6] |

| | | | | | |
|--------|-------|--|--------|---|--|
| 23/885 | A | 排ガス浄化用触媒 | 25/00 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ラネ - 型の触媒 [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/887 | | および銅 [6] | 25/02 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・ラネ - ニッケル [2] |
| 23/888 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 25/04 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | グル - プ B01J23/02-B01J23/36 までに分類される他の金属、酸化物または水酸化物をさらに含有するもの [6] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 23/889 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/00 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | | タングステン [6] | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 23/89 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/02 | | ハロゲン、硫黄、セレン、テルル、りん、窒素またはそれらの化合物からなる触媒；炭素化合物からなる触媒 [4] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/90 | | マンガン、テクネチウムまたはレニウム [6] | 27/04 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | | ハロゲン、硫黄またはりん、またはそれらの化合物によって活性化または調整された金属触媒または金属酸化物触媒は、金属触媒または金属酸化物触媒のための適切な箇所に分類する。[2,5] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・硫黄、セレンまたはテルル；その化合物 [4] |
| 23/92 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 27/043 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | .. | 貴金属と結合したもの [3] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 23/94 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/045 | | ・硫化物 [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | .. | 再生または再活性化 [2] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 23/96 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/047 | Z | その他〔有機合成触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ...鉄族金属または白金族金属を有するもの [4] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 23/96 | | グル - プ B01J23/02-B01J23/36 までに分類される金属、酸化物または水酸化物からなる触媒に関するもの [2] | 27/049 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ...鉄族金属または白金族金属を有するもの [4] |

| | | | | | |
|--------|---|-----------------------|--------|---|--|
| 27/051 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/128 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・鉄族金属または白金族金属を有するもの [4] |
| 27/053 | ・・・モリブデン [4] | | 27/13 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 27/055 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 27/132 | | ・・・白金族金属 [4] |
| | ・・・硫酸塩 [4] | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 27/057 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/135 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・クロム、モリブデン、タングステンまたはポロニウムを有するもの [4] |
| | ・・・アルカリ金属、銅、金または銀を有するもの [4] | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 27/06 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/138 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・チタン、ジルコニウム、ハウニウム、ゲルマニウム、すずまたは鉛を有するもの [4] |
| 27/08 | ・・・セレンまたはテルル；その化合物 [4] | | 27/14 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 27/10 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 27/16 | | ・・・アルカリ土類金属、マグネシウム、ベリウム、亜鉛、カドミウム、または水銀を有するもの [4] |
| | ・・・ハロゲン；その化合物 [4] | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 27/12 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/18 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・りん；その化合物 [4] |
| | ・・・ハロゲン化物 [2] | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 27/122 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/182 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・酸素を含有するもの [2] |
| 27/125 | ・・・塩化物 [2] | | 27/185 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・金属を有するもの [2] |
| | ・・・ふっ化物 [2] | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・けい素を有するもの [4] |
| | ・・・銅を有するもの [4] | | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | ・・・鉄族金属または白金族金属を有するもの [4] |
| | ・・・スカンジウム、イットリウム、アルミニウム、ガリウム、インジウムまたはタリウムを有するもの [4] | | | | |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|---|--------|---|------------------------------------|
| 27/186 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/22 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・・炭化物 [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 27/187 | | ・・・ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タングステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを有するもの [5] | 27/224 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・・・炭化けい素 [4] |
| 27/188 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 27/228 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | ・・・マンガン、テクネチウムまたはレニウムを有するもの [5] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 27/189 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/232 | | ・・・りん、ひ素、アンチモンまたはビスマスを有するもの [4] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | ・・・クロム、モリブデン、タングステンまたはポロニウムを有するもの [4,5] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 27/190 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/236 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・・炭酸塩 [4] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 27/192 | | ・・・モリブデン [4,5] | 27/24 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・・・ヒドロキシ炭酸塩 [4] |
| 27/195 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 27/25 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | ・・・ビスマスを有するもの [4,5] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 27/198 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/26 | | ・・硝酸塩 [4] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | ・・・バナジウム、ニオブまたはタンタルを有するもの [4,5] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 27/199 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/28 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・・シアン化物 [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| 27/200 | | ・・・クロム、モリブデン、タングステンまたはポロニウムを有するもの [5] | 27/30 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・再生または再活性化 [2] |
| 27/201 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 27/32 | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | ・炭素化合物 [2] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| 27/202 | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 27/32 | | ・・硫黄、セレンまたはテルルの化合物からなる触媒に関するもの [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | | ・炭素化合物 [2] | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 27/203 | A | 排ガス浄化用触媒 | 27/32 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | | ・・ハロゲンの化合物からなる触媒に関するもの [2] |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | | |

| | | | | |
|---|---|--|--------|--|
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/076 | …ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タングステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [6] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/00 | | 分子ふるいからなる触媒 [2] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/08 | …フォ - ジャサイト型のもの、例 .X または Y 型 [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| このグループにおいて、下記の用語は以下に示す意味で用いる :[6] | | | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| “ゼオライト”は以下のものを意味する :[6] | | | 29/10 | …鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [2] |
| (i) 塩基交換特性と分子ふるい特性を有する結晶性アルミノけい酸塩で、四面体酸化物単位の三次元の微小孔の格子骨格構造を有するもの [6] | | | | A 排ガス浄化用触媒 |
| (ii) 上記 (i) と同形の化合物であって、骨格の中のアルミニウムあるいはけい素原子が部分的または全部、他の元素の原子、例、ガリウム、ゲルマニウム、りんまたはほう素、と置換されるもの [6] | | | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/03 | | ・塩基交換特性を有しないもの [6] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/12 | …貴金属 [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/035 | | …結晶性シリカ多形体、例、シリカライト [6] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/14 | …鉄族金属または銅 [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/04 | | ・塩基交換特性を有するもの、例、結晶性ゼオライト、ピラ - ドクレイ [2,6] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/16 | …ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タングステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/06 | | …結晶性アルミニウムけい酸塩ゼオライト；その同形化合物 [2] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/18 | …モルデナイト型のもの [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/064 | | …鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [6] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/20 | …鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/068 | | …貴金属 [6] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/22 | …貴金属 [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| 29/072 | | …鉄族金属または銅 [6] | | Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | 29/24 | …鉄族金属または銅 [2] |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | A 排ガス浄化用触媒 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | | |

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/26 ……ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タンゲステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/40 ……ペンタシル型の、例、ZSM - 5、ZSM - 8 または ZSM - 11 型 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/42 ……鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/44 ……貴金属 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/46 ……鉄族金属または銅 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/48 ……ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タンゲステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/50 ……エリオナイトまたはオフレイタイト型の、例、ゼオライト T [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/52 ……鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/54 ……貴金属 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/56 ……鉄族金属または銅 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/58 ……ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タンゲステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/60 ……L 型の [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/61 ……鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/62 ……貴金属 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/63 ……鉄族金属または銅 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/64 ……ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タンゲステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/65 ……フェリエライト型の、例、ZSM - 21、ZSM - 35、または ZSM - 38 型 [6]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

29/66 ……鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [6]

A 排ガス浄化用触媒

| | | | | | |
|-------|-------|---|-------|---|--|
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/82 | | ・りん酸塩 [6] |
| 29/67 | | 貴金属 [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/83 | | .. アルミノりん酸塩 (APO 化合物) [6] |
| 29/68 | | 鉄族金属または銅 [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/84 | | .. 他の元素、例：金属、ほう素、を含むアルミノりん酸塩 [6] |
| 29/69 | | ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タンゲステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/85 | | ... シリコアルミノりん酸塩 (SAPO 化合物) [6] |
| 29/70 | ... | グル - ブ B01J29/08-B01J29/65 までに分類されない、その特定の構造に特徴のある型の [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/86 | | ・ボロけい酸塩；アルミノボロけい酸塩 [6] |
| 29/72 | | 鉄族金属、貴金属または銅を含有するもの [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/87 | | ・ガロけい酸塩；アルミノガロけい酸塩；ガロボロけい酸塩 [6] |
| 29/74 | | 貴金属 [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/88 | | ・フェロけい酸塩；フェロアルミノけい酸塩 [6] |
| 29/76 | | 鉄族金属または銅 [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/89 | | ・チタン、ジルコニウムまたはハフニウムのけい酸塩、アルミノけい酸塩またはボロけい酸塩 [6] |
| 29/78 | | ひ素、アンチモン、ビスマス、バナジウム、ニオブ、タンタル、ポロニウム、クロム、モリブデン、タンゲステン、マンガン、テクネチウムまたはレニウムを含有するもの [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 | 29/90 | | ・再生または再活性化 [6] |
| 29/80 | ... | 種々のゼオライトの混合物 [6] | | A | 排ガス浄化用触媒 |
| | A | 排ガス浄化用触媒 | | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 |
| | M | 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒 | 31/00 | Z | その他〔有機合成用触媒及びその製造〕 |
| | | | | | 水素化物、配位錯体または有機化合物からなる触媒（重合反応においてのみ使用される触媒組成物 C08）[2] |

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

このグループにおいては、水の存在は分類目的のために無視される。[2]

31/02 ・有機化合物または金属水素化物を含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/02 101 ・・アルコラ - ト

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/02 102 ・・含窒素化合物

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/02 103 ・・含硫黄化合物

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/04 ・・カルボン酸またはその塩を含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/06 ・・重合体を含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/08 ・・イオン交換樹脂 [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/10 ・・スルホン化されたもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/12 ・・有機金属化合物または金属水素化物を含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他のもの

31/14 ・・アルミニウムまたはほう素に関するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/16 ・配位錯体を含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/18 ・・窒素、りん、ひ素またはアンチモンを含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/20 ・・カルボニル [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/22 ・・有機錯体 [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/24 ・・ホスフィン [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/26 ・グループ B01J31/02-B01J31/24 までに分類されない無機金属化合物をさらに含有するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/28 ・・白金族金属、鉄族金属または銅に関するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/30 ・・ハロゲン化物 [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/32 ・・マンガン、テクニチウムまたはレニウムに関するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒
 M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒
 Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/34 ・・クロム、モリブデン、またはタングステンに関するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/36 .. バナジウム、ニオブまたはタンタルに関するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

31/38 .. チタン、ジルコニウムまたはハフニウムに関するもの [2]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造方法〕

31/40 ・再生または再活性化 [2]

A 排ガス浄化用触媒

M 有機合成用及び排ガス浄化用以外の用途の触媒

Z その他〔有機合成用触媒及びその製造〕

(1) グル - プ 32/00 から 38/00 に分類するとき、この分類によっては特定されないが、それ自体が新規かつ非自明と判断される触媒の一部分は、グル - プ 21/00 から 31/00 に分類しなければならない。触媒のそのような部分は、単一の物質または組成物自体の何れかであり得る。[6,8]

(2) 上記注(1)に従った分類によっては特定されないが、検索に有用な情報を表していると思われる触媒の一部分も、分類してもよい。例えばこれは、分類記号の組合わせを用いた触媒の検索が可能となることが重要であると考えられる場合にあり得る。こうした非義務的分類は、「付加情報」として付与される。[8]

32/00 触媒担体一般 [4]

33/00 触媒の保護、例：被覆によるもの [2]

A 触媒の保存、安定化〔例：発火防止〕

B 反応時の触媒活性の低下防止

C ・触媒活性低下防止用の保護層を設けるもの〔D-F が優先〕

D ・触媒体を疎水性化したもの

E .. 親水性担体を疎水性化したもの

F .. 疎水性材料で担体を構成したもの

G 触媒の機械的損耗を防ぐために保護被覆を設けたもの

Z その他のもの

35/00 形態または物理的性質に特徴のある触媒一般 [2]

35/02 ・固体 [2]

A 触媒体の形状、構造に特徴があるもの

B ・棒状のもの

C ・円筒状のもの〔充填物 35/02,301〕

D ・短繊維を成形したもの〔織布、紙 35/06〕

E ・ファイラメント、繊維束から形成したもの〔例：巻き付けによるもの〕

F ・熱交換型触媒体

G ・加熱手段を一体化したもの

H 超微粒子状の触媒〔懸濁させたものも含む〕

J 光触媒

K 機械的強度を高めた触媒体〔被覆による保護 33/00〕

L ・繊維状強化材を含有したもの

M 自己浄化型被覆触媒

N 粒状触媒、成形触媒を通気性材料〔例：金網〕によつて収容または保持したもの

P 複数の触媒単位を集合したもの

Z その他のもの

35/02 301 .. 成形触媒充填物〔球状のもの 35/08〕

A 円筒状、リング状、その他貫通孔を有するもの

B ・区画壁を有するもの

C ・内・外周壁に溝、凹凸を有するもの

D 中実柱状体〔貫通孔を有するもの A〕

Z その他

35/02 311 .. 板状のもの

A 担体、支持材が金網又はエキスパンドメタルであるもの〔網目が閉塞されないものは 35/04,351〕

B 板状触媒を集合または積層するもの〔巻回式のものを含む。八ニカム状のもの 35/04〕

Z その他のもの

35/04 .. 小孔構造、ふるい状、格子状、八ニカム状のもの [2]

A 多孔質触媒成形体〔表面のミクロ細孔 35/10〕

B ・粒状物、ペレット、破片等を成形又は更に焼結して得られるもの

C ・成形体中の可燃性成分を燃焼等により除去して得られるもの

D ・成形体中の可溶性成分を溶出除去して得られるもの

Z その他のもの

35/04 301 ... 八ニカム状のもの

A 貫通孔の開孔の形状、通路の形状に特徴のあるもの〔例：単位セルの開孔の形状、内側と外側とで開孔面積の異なるもの、B が優先〕

B 単位セルを構成する隔壁の厚みに分布をもたせたもの〔外周部の壁厚を厚肉としたもの F〕

C セル壁、セル壁表面の形状、構造に特徴あるもの〔例：セル壁に開孔を設けたもの〕

D 八ニカム体の端部の形状、構造、材料に特徴あるもの

E 八ニカム体の端面において開孔と閉孔とが存在するもの

F 八ニカム体の外周部の形状、構造に特徴あるもの〔例：外周面に溝を設けたもの、周辺部の開孔を埋めたもの〕

G 八ニカム体の全体形状に特徴あるもの

H セル内に充填物を有するもの〔外周部のみの充填 F〕

J 複数の八ニカム体を結合または組み合わせたもの

K 開孔径、開孔率、八ニカム体の大きさ等を特定した点に特徴あるもの

L 触媒担持量に分布をもたせたもの〔例：含浸量の分布、担体コ - ト層の分布〕

M 八ニカム体の製造法

N ・押出し成形によるもの

| | | | | |
|-----------|-------|------------------------------------|-----------|--|
| | P | ハニカム体の基材に特徴のあるもの | E | ・脱硫、脱金属および脱アスファルテンを同時に行うもの |
| | Z | その他のもの | F | 排ガス処理のためのもの |
| 35/04 311 | | 積層型 | G | 炭化水素の水素化、クラッキング、リホ - ミングおよび排ガス処理以外の反応のためのもの |
| | A | 平板と波板またはスペ - サ付板との積層によるもの | H | 細孔径分布または細孔容積の制御方法 |
| | B | スペ - サ付板のみの積層によるもの | J | 表面積のみに特徴あるもの |
| | C | 波板のみの積層によるもの | Z | その他 |
| | D | 積層する基材の材料、調製法に特徴があるもの | 35/12 | ・液体または溶融物 [2] |
| | Z | その他のもの | 37/00 | 触媒調製のためのプロセス一般；触媒の活性化のためのプロセス一般 [4] |
| 35/04 321 | | 巻回型（渦巻き状に巻いたもの） | A | 触媒体の形成 |
| | A | 平板と波板またはスペ - サ付板との巻回によるもの | B | ・造粒 |
| | B | スペ - サ付板のみの巻回によるもの | C | ・圧縮によるもの |
| | Z | その他のもの | D | ・押出しによるもの |
| 35/04 331 | ... | 三次元網状骨格を有するもの | E | ・転動、表面被覆によるもの |
| | A | 三次元骨格が金属で構成されるもの〔B が優先〕 | F | ・噴霧乾燥によるもの |
| | B | 三次元骨格構造の製造方法 | G | ・液相の凝固によるもの |
| | Z | その他のもの | H | ・粉体をバインダ - によつて成形するもの〔造粒 B〕 |
| 35/04 341 | ... | 透孔を有する板状体 | J | ・水硬性バインダ - の使用 |
| 35/04 351 | | 金網（エキスパンドメタルを含む） | K | 基材、担体、触媒表面自体の粗面化、多孔化〔被覆、陽極酸化により粗面層を形成するもの 37/02,301〕 |
| 35/06 | .. | 織物状またはフィラメント状のもの [2] | Z | その他のもの |
| | A | 織布状のもの〔不織布、紙を含む〕 | 37/02 | ・含浸、被覆または沈澱（被覆による保護 B01J33/00） [2] |
| | B | ・異種の繊維からなるもの〔例：ガラス繊維と金属繊維とを織成したもの〕 | 37/02 101 | ・含浸 |
| | C | ・金属繊維からなるもの | A | 含浸のための担体の前処理 |
| | D | ・積層したもの〔例：支持体に重ねたもの〕 | B | 含浸装置に特徴あるもの |
| | E | ・織布等の形状、構造に特徴あるもの | C | 含浸操作に特徴あるもの〔例：循環接触〕 |
| | F | ・織布等を構成する繊維の形状、構造に特徴あるもの | D | ・異種の含浸液を複数工程で含浸させるもの |
| | G | ・織布等を構成する繊維の化学的処理に特徴あるもの | E | 含浸後の操作に特徴あるもの |
| | H | ・織布等の形成方法に特徴あるもの | Z | その他のもの |
| | J | フィラメント状のもの〔単繊維、ウイスカ - 、撚糸を含む〕 | 37/02 301 | ・被覆 |
| | K | ・ガラス繊維 | A | 基材表面への担体層の形成〔L が優先〕 |
| | L | ・炭素繊維 | B | ・基材表面にスラリ - 状の担体成分を被覆するもの〔F が優先〕 |
| | M | ・有機繊維 | C | ・触媒活性成分を担持した担体成分を被覆するもの |
| | Z | その他のもの | D | ・スラリ状物の基材への塗布、含浸のための装置、操作に特徴あるもの |
| 35/08 | .. | 球状のもの [2] | E | ・担体を被覆する前に基材に前処理を施すもの |
| | A | 中空球状のもの | F | ・金属基材表面に粗面層、多孔層等の担体層を形成するもの |
| | B | 内核と外殻とからなるもの〔担体表面に触媒層を設けるもの Z〕 | G | ・溶射によるもの〔溶射後の処理で粗面化するものは含まない〕 |
| | Z | その他のもの | H | ・金属被膜を形成し、これを合金化する工程を含むもの |
| 35/10 | .. | 表面特性または多孔性に特徴のあるもの [2] | J | ・金属被膜を形成し、これを酸化〔例：陽極酸化〕するもの |
| 35/10 301 | ... | 細孔径分布または細孔容積に特徴を有するもの | K | ・金属基材表面を酸化して酸化被膜を形成するもの |
| | A | 炭化水素の水素化、クラッキング、リホ - ミングのためのもの | L | 基材表面に複数層の担体層を形成するもの |
| | B | ・脱硫 | M | 担体への触媒の被覆 |
| | C | ・脱金属 | N | ・メッキによるもの〔例：電気メッキ、化学メッキ〕 |
| | D | ・脱硫および脱金属を同時に行うもの | P | ・蒸着によるもの |

| | | | | | |
|-----------|---|--|-------|---|---|
| | Q | ・溶射によるもの | | M | ・更に次の分離手段を施すもの |
| | R | ・接着材，融着材によるもの | | N | 液体から有機抽出液によつて非触媒成分を抽出し，触媒成分を抽残液中に回収するもの |
| 37/025 | Z | その他のもの | | P | 触媒反応液を触媒含有液相と他の液相とに分離するもの |
| 37/03 | | ・別個の中間層，例：基板支持活性層，を用いるもの [6] | | Q | 吸着，イオン交換によるもの |
| | | ・沈澱；共沈 [4] | | R | 膜分離によるもの |
| | A | 担体上に沈澱させるもの | | S | 固体触媒を洗浄して触媒成分を溶出させるもの |
| | B | 共沈〔A が優先〕 | | T | 固体触媒にハロゲン含有ガス等を用させて触媒成分をガス化するもの |
| | Z | その他のもの | | U | 磁気分離によるもの |
| 37/04 | | ・混合 [2] | | V | 固体触媒から触媒成分を物理的に分離するもの〔例：剥離〕 |
| 37/04 101 | | ・乾式 | 38/02 | Z | その他のもの |
| 37/04 102 | | ・湿式 | 38/04 | | ・熱処理 [4] |
| 37/06 | | ・洗浄 [2] | | | ・ガスまたは蒸気処理；使用済触媒と接触するとき気化する液体を用いる処理 [4] |
| 37/08 | | ・熱処理 [2] | A | | 加熱ガスで熱処理するもの〔反応を伴うものはZへ〕 |
| 37/10 | | ・水の存在中，例：蒸気 [2] | B | | 噴射ガスにより触媒上の沈着物を除去するもの |
| 37/12 | | ・酸化 [2] | C | | ガス状の触媒成分を担持させるもの |
| 37/14 | | ・遊離した酸素を含有するガスによるもの [2] | Z | | その他のもの |
| 37/16 | | ・還元 [2] | 38/06 | | ・蒸気を用いるもの [4] |
| 37/18 | | ・遊離した水素を含有するガスによるもの [2] | 38/08 | | ・アンモニアまたはその誘導体を用いるもの [4] |
| 37/20 | | ・硫化 [2] | 38/10 | | ・水素を用いるもの [4] |
| 37/22 | | ・ハロゲン化 [2] | A | | 廃ガス処理用触媒の再生 |
| 37/24 | | ・塩素化 [2] | B | | 有機化合物の処理，製造用触媒の再生 |
| 37/26 | | ・ふっ素化 [2] | C | | ・炭化水素の水素化処理，クラッキング，リホ－ミング用触媒の再生 |
| 37/28 | | ・りん化 [2] | Z | | その他のもの |
| 37/30 | | ・イオン交換 [2] | 38/12 | | ・遊離酸素を含有するガスによる処理 [4] |
| 37/32 | | ・凍結乾燥，すなわち凍結真空乾燥 [2] | A | | 廃ガス処理用触媒の再生 |
| 37/34 | | ・電気，磁気または波動エネルギー，例：超音波，の照射または適用 [2] | B | | 有機化合物の処理，製造用触媒の再生 |
| 37/36 | | ・生化学的方法 [2] | C | | ・炭化水素の水素化処理，クラッキング，リホ－ミング用触媒の再生 |
| 38/00 | | 触媒の再生または再活性化一般 [4] | Z | | その他のもの |
| | A | 触媒表面の沈着物を物理的に除去するもの〔例：研磨；噴射ガスによるもの 38/04〕 | 38/14 | | ・酸化ガス中の酸素含量を制御するもの [4] |
| | B | 触媒表面の触媒被毒物を不働態化させるもの | 38/16 | | ・本質的に蒸気と酸素からなる酸化ガス [4] |
| | C | 使用済触媒を粉碎してから処理するもの | 38/18 | | ・引き続き反応性ガスで処理するもの [4] |
| | Z | その他のもの | 38/20 | | ・複数の別々の酸化工程を有するもの [4] |
| 38/00 301 | | ・触媒，触媒成分の分離・回収 | 38/22 | | ・移動床，例：垂直または水平に移動するバルク [4] |
| | A | 液体の蒸留，蒸発後の残液中に触媒成分を回収するもの〔残液に更に沈澱，抽出等の分離手段を施すものはその最初の分離手段に付与する。なお，B 以下では，一連の分離工程はその最初の分離手段に分類する〕 | 38/24 | | ・主として，酸素含有ガスと材料の交叉流，すなわち横からの流れによるもの [4] |
| | B | 液体の蒸留，蒸発により触媒成分を蒸留，蒸発させるもの | 38/26 | | ・主として，酸素含有ガスと材料の向流によるもの [4] |
| | C | 燃焼，焙焼後の固体残渣からの回収 | 38/28 | | ・主として，酸素含有ガスと材料の並流によるもの [4] |
| | D | 燃焼，焙焼等により生成するガスからの回収 | 38/30 | | ・ガス状の浮遊状態にあるもの，例：流動床 [4] |
| | E | 液体から触媒成分を含有する固体を沈降，析出させるもの | | | |
| | F | ・遊離金属の形で析出させるもの | | | |
| | G | ・更に後続の分離手段を施すもの | | | |
| | H | 液体から非触媒成分を析出させ，残液中に触媒を回収するもの | | | |
| | J | 液体から水性抽出液〔例：水，鉍酸水溶液，有機蜜の水溶液〕によつて触媒成分を抽出するもの | | | |
| | K | ・更に次の分離手段を施すもの | | | |
| | L | 液体から有機抽出液によつて触媒成分を抽出するもの | | | |

| | | | |
|---|--|--------|--|
| 38/32 | ・・・再生領域内で、または再生領域送入前に材料を間接的に加熱または冷却するもの [4] | 39/08 | ・陽イオン交換体としての物質の使用；陽イオン交換特性を改良するための物質の処理 [2017.01] |
| 38/34 | ・・・一連の燃焼工程を複数有するもの [4] | 39/09 | ・・・無機物質 [2017.01] |
| 38/36 | ・・・再生領域において一酸化炭素から二酸化炭素への実質的に完全な酸化を行なうもの [4] | 39/10 | ・・・酸化物または水酸化物 [3] |
| 38/38 | ・・・更に固体熱媒体により加熱するもの [4] | 39/12 | ・・・りんを含む化合物 [3] |
| 38/40 | ・・・有用な副産物を生成するもの [4] | 39/14 | ・・・塩基交換けい酸塩、例・ゼオライト [3] |
| 38/42 | ・・・ハロゲンを含む物質を用いるもの [4] | 39/16 | ・・・有機物質 [2017.01] |
| 38/44 | ・・・同時または引き続き遊離酸素を添加するもの；オキシハロゲン化合物を用いるもの [4] | 39/17 | ・・・無機物質、例・イオン交換樹脂で被覆された不活性物質、をも含有するもの [2017.01] |
| 38/46 | ・・・ふっ素含有物 [4] | 39/18 | ・・・高分子化合物（B01J39/17 が優先） [2017.01] |
| 38/48 | ・液体処理または液相内での処理、例・溶解または懸濁状態のもの [4] | 39/19 | ・・・不飽和炭素 - 炭素結合のみが関与する反応以外で得られるもの [2017.01] |
| A | 水による処理 | 39/20 | ・・・炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの [3] |
| B | 酸化剤〔例・過酸化水素〕による処理 | 39/22 | ・・・セルロースまたは木質；その誘導体 [3] |
| C | 金属化合物を含浸、担持させるもの | 39/24 | ・・・炭素、石炭またはタール [3] |
| Z | その他のもの | 39/26 | ・クロマトグラフィ - の方法のための陽イオン交換体 [8] |
| 38/50 | ・・・有機液体を用いるもの [4] | 41/00 | 陰イオン交換；陰イオン交換体としての物質の使用；陰イオン交換特性を改良するための物質の処理（イオン交換クロマトグラフィ - の方法 B01D15/36） [3,8] |
| 38/52 | ・・・酸素含有物 [4] | 41/02 | ・無機交換体を用いるプロセス [3] |
| 38/54 | ・・・ハロゲン含有物 [4] | 41/04 | ・有機交換体を用いるプロセス [2017.01] |
| 38/56 | ・・・炭化水素 [4] | 41/05 | ・・・強塩基性状態のもの [2017.01] |
| 38/58 | ・・・更にガスを加えるもの [4] | 41/07 | ・・・弱塩基性状態のもの [2017.01] |
| 38/60 | ・・・酸を用いるもの [4] | 41/08 | ・陰イオン交換体としての物質の使用；陰イオン交換特性を改良するための物質の処理 [2017.01] |
| 38/62 | ・・・有機酸を用いるもの [4] | 41/09 | ・・・有機物質 [2017.01] |
| 38/64 | ・・・アルカリ性物質を用いるもの；塩を用いるもの [4] | 41/10 | ・・・無機物質 [3] |
| 38/66 | ・・・アンモニアまたはその誘導体を用いるもの [4] | 41/12 | ・・・高分子化合物 [2017.01] |
| 38/68 | ・・・触媒を最終的に再構成する際に、触媒成分を実質的に溶解し、または化学的に沈澱させることを含むもの [4] | 41/13 | ・・・不飽和炭素 - 炭素結合のみが関与する反応以外の反応で得られるもの [2017.01] |
| A | 触媒を最終的に構成する際に触媒成分を溶解するもの | 41/14 | ・・・炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの [3] |
| Z | その他のもの | 41/16 | ・・・セルロースまたは木質；その誘導体 [3] |
| 38/70 | ・・・液体中に浸漬された材料の湿式酸化 [4] | 41/18 | ・・・炭素、石炭またはタール [3] |
| 38/72 | ・異種粒子の分離を含むもの [4] | 41/20 | ・クロマトグラフィ - の方法のための陰イオン交換体 [8] |
| 38/74 | ・イオン交換を用いるもの [4] | 43/00 | 両性イオン交換、すなわち陽イオン基と陰イオン基とを有するイオン交換体の使用；両性イオン交換体としての物質の使用；両性イオン交換特性を改良するための物質の処理（イオン交換クロマトグラフィ - の方法 B01D15/36） [3,8] |
| イオン交換 [3] | | 45/00 | 錯体またはキレート形成するイオン交換；錯体またはキレート形成性イオン交換体としての物質の使用；錯体またはキレート形成性イオン交換特性を改良するための物質の処理（イオン交換クロマトグラフィ - の方法 B01D15/36） [3,8] |
| (1) グループ B01J39/00-B01J49/00 においては： | | 47/00 | イオン交換プロセス一般；そのための装置（イオン交換クロマトグラフィ - の方法または装置 B01D15/08） [2017.01] |
| イオン交換は、固体の交換体と被処理液体との間でイオンが交換され、且つ交換体が被処理液体に不溶である全てのプロセスを包含する [3] | | 47/011 | ・回分法を使用するもの [2017.01] |
| イオン交換プロセスは、錯体またはキレート形成反応と結合したイオン交換もまた包含する。 [3] | | 47/012 | ・可搬イオン交換装置を使用するもの [2017.01] |
| (2) グループ B01J39/00-B01J49/00 においては、ラストプレイス優先ルールが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、最後の適切な箇所に分類される。 [3] | | | |
| 39/00 | 陽イオン交換；陽イオン交換体としての物質の使用；陽イオン交換特性を改良するための物質の処理（イオン交換クロマトグラフィ - の方法 B01D15/36） [3,8] | | |
| 39/02 | ・無機交換体を用いるプロセス [3] | | |
| 39/04 | ・有機交換体を用いるプロセス [2017.01] | | |
| 39/05 | ・・・強酸状態のもの [2017.01] | | |
| 39/07 | ・・・弱酸状態のもの [2017.01] | | |

| | | | |
|--------|--|-------|--|
| 47/014 | ・イオン交換体の吸着性質が関与するもの、例：蛋白質または他の高分子化合物の回収 [2017.01] | 49/57 | ・・陰イオン交換体用のもの [2017.01] |
| 47/015 | ・電子交換体 [2017.01] | 49/60 | ・イオン交換床の洗浄または水洗 [2017.01] |
| 47/016 | ・イオン交換体の改質または後処理 [2017.01] | 49/70 | ・大規模の工業プロセスまたは用途のもの [2017.01] |
| 47/018 | ・粒状化；マトリックスへのイオン交換体の取り込み；不活性物質との混合 [2017.01] | 49/75 | ・硬水軟化剤関連のもの [2017.01] |
| 47/019 | ・・タブレット状の混合物 [2017.01] | 49/80 | ・自動再生 [2017.01] |
| 47/02 | ・塔式または床式プロセス [2017.01] | 49/85 | ・・そのための設備の制御または調整 [2017.01] |
| 47/022 | ・・塔または容器の構成に特徴があるもの [2017.01] | 49/90 | ・再生の間のイオン交換体の逆流を防止する手段を有するもの [2017.01] |
| 47/024 | ・・・イオン交換体を取り外し可能カ - トリッジ内にあるもの [2017.01] | | |
| 47/026 | ・・連結した異なる交換物質の塔または床を用いるもの [2017.01] | | |
| 47/028 | ・・・交互に配置された陽イオン性 - 陰イオン性交換体を用いるもの [2017.01] | | |
| 47/04 | ・・混床式プロセス [3] | | |
| 47/06 | ・・イオン交換物質が物理的処理、例：熱、電流、照射または振動、を受けるもの（電気透析または電気浸透 B01D61/42） [3] | | |
| 47/08 | ・・・直流電流を受けるもの [3] | | |
| 47/10 | ・イオン交換物質を移動させるもの；イオン交換物質を懸濁状または流動床状で用いるもの [2017.01] | | |
| 47/11 | ・・回転ベッド内のもの [2017.01] | | |
| 47/12 | ・イオン交換物質をリボン、フィラメント、繊維またはシート状で用いることに特徴のあるもの、例：膜（電気透析、電気浸透 B01D61/42） [2017.01] | | |
| 47/127 | ・・フィラメント状または繊維状 [2017.01] | | |
| 47/133 | ・・プリコ - トフィルタ - [2017.01] | | |
| 47/14 | ・制御または調整 [2017.01] | | |
| 47/15 | ・・固定 pH を有する溶液を得るもの [2017.01] | | |
| 49/00 | イオン交換体の再生または再活性化；そのための装置（イオン交換クロマトグラフィ - の方法または装置 B01D15/08） [2017.01] | | |
| 49/05 | ・固定床に関するもの [2017.01] | | |
| 49/06 | ・・陽イオン交換体を含有するもの [2017.01] | | |
| 49/07 | ・・陰イオン交換体を含有するもの [2017.01] | | |
| 49/08 | ・・別々の床に陽イオン交換体と陰イオン交換体を含有するもの [2017.01] | | |
| 49/09 | ・・混合床に関するもの [2017.01] | | |
| 49/10 | ・移動床に関するもの [2017.01] | | |
| 49/12 | ・・陽イオン交換体を含有するもの [2017.01] | | |
| 49/14 | ・・陰イオン交換体を含有するもの [2017.01] | | |
| 49/16 | ・・別々の床に陽イオン交換体と陰イオン交換体を含有するもの [2017.01] | | |
| 49/18 | ・・混合床に関するもの [2017.01] | | |
| 49/20 | ・膜に関するもの [2017.01] | | |
| 49/30 | ・電氣的再生 [2017.01] | | |
| 49/40 | ・熱的再生 [2017.01] | | |
| 49/45 | ・・両性イオン交換体に関するもの [2017.01] | | |
| 49/50 | ・再生試薬を特徴とするもの [2017.01] | | |
| 49/53 | ・・陽イオン交換体用のもの [2017.01] | | |

